

下田総合庁舎 定例記者懇談会資料

令和6年4月25日

賀茂地域局

次回の定例記者懇談会
令和6年5月24日（金）
午前9時30分から
会場：賀茂キャンパス

目 次

◎重要施策発表

- 「浜名湖花博 2024」を彩る県育成マーガレット・・・・・・・・・・ 1
(伊豆農業研究センター)

◎令和6年5月の行事予定

- 行事予定表・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 21
伊豆半島沖地震50年に当たってのSNS等での防災情報の発信・・・・・・・・ 23
(賀茂地域局危機管理課)
防災講座について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 24
(賀茂地域局危機管理課)
自動車税(種別割)の納期内納付について・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 25
(下田財務事務所)
「こどもまんなか 児童福祉週間」広報・啓発活動の実施について・・・・ 26
(賀茂健康福祉センター)
消費者教育出前講座の実施・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 27
(賀茂広域消費生活センター)
消費者月間街頭キャンペーンの実施・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 28
(賀茂広域消費生活センター)

定例記者懇談会構成員名簿

	役職名	氏名
1	賀茂地域局長	しらとり みちひろ 白鳥 満啓
2	賀茂地域局副局長兼賀茂危機管理監	やまなし よしゆき 山梨 義之
3	伊豆観光局長	いちかわ けん 市川 顯
4	下田財務事務所長	かみや あきよし 神谷 明良
5	賀茂健康福祉センター所長	すずき ふじお 鈴木 藤生
6	賀茂健康福祉センター医監兼賀茂保健所長	ほんま よしゆき 本間 善之
7	賀茂農林事務所長	ふかの ちえこ 深野 智恵子
8	農林技術研究所伊豆農業研究センター長	ばば ふじお 馬場 富二夫
9	水産・海洋技術研究所伊豆分場長	わしやま ひろふみ 鷺山 裕史
10	下田土木事務所長	さとう まさふみ 佐藤 雅史
11	賀茂広域消費生活センター所長	くらしま ひろあき 倉島 浩彰
12	賀茂出納室長	まつなが としの 松永 俊乃
13	賀茂地域教育振興センター参事	つちや かずみ 土屋 一巳
14	賀茂地域局次長兼地域課長	しらつち たつお 白土 達夫
15	賀茂地域局参事兼危機管理課長	すずき かなめ 鈴木 要



伊豆農業研究センターです。

現在開催中の「浜名湖花博」2024では、浜名湖ガーデンパーク会場において、伊豆農業研究センターが育成したマーガレットが植栽されています。

今回は、その状況についてお伝えいたします。

浜名湖花博のこれまで

しずおか国際園芸博覧会 / 第21回全国都市緑化フェア



浜名湖花博

- 2004年浜名湖花博(開催期間:2004.4.8~10.11)
【しずおか国際園芸博覧会「パシフィックフローラ2004」】
- 2014年に10周年記念行事開催



浜名湖花博は今から20年前に静岡国際園芸博覧会「パシフィックフローラ2004」として、ガーデンパーク会場で約半年間開催されました。
10年後の2014年には10周年記念行事が開催されました。

浜名湖花博2024 会場



浜名湖花博開催から20周年となることを記念して、「浜名湖花博2024」が浜松市のフラワーパークとガーデンパークの2か所で開催されています。

2か所の会場は開催期間が少し異なり、ガーデンパーク会場は4月6日から6月2日までの約2か月間の開催となっています。

伊豆農業研究センターのマーガレット育種

切花・鉢物マーガレット

マーガレット × ハナワギク

マーガレット雑種 '風恋香'

花博会場に植栽

- ・1960年代から品種育成を開始、
- ・「伊豆50号」まで育成、産地に導入
- ・多様な花色を展開、開花期は10月～翌5月

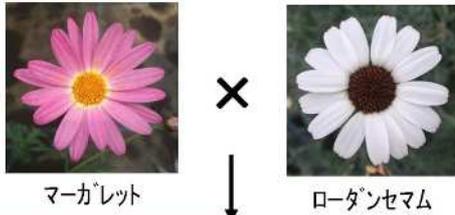
伊豆農業研究センターでは、1960年代からマーガレットの育種(品種育成)を行ってきました。

現在までに数多くの品種を育成し、現地での栽培を展開しています。

また、同じキク科の植物との交配により、新たなマーガレット雑種を作出しています。

マーガレットとキク科植物との雑種育成

寒さに強い品種



花博会場に植栽

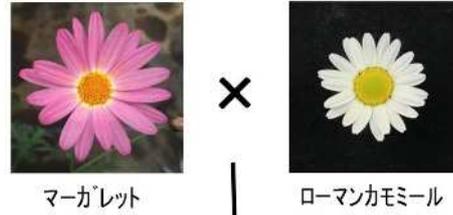


耐寒性
強い

現在までに
ビジュームシリーズは4品種育成

鮮やかな
花色

夏に開花する品種



花博会場に植栽



夏季
開花性

耐暑性
も強い

7月撮影

前ページのマーガレットとハナワギクの雑種「風恋香(ふうれんか)」に続き、ローダンセマムとの雑種「ビジューム」、ローマンカモミールとの雑種「ニューサマーステラ」を育成しました。

これらは生産現場での栽培が始まっており、ガーデンパーク会場にも植栽されています。



こちらはガーデンパーク会場の案内図になります。

2か所の矢印部分に「マーガレットガーデン」と名付けられたマーガレットに特化した植栽場所を設けてあります。

また、イマーシブミュージアムに隣接する体験学習館で、農林技術研究所の研究紹介を行っています。

その他にも、会場内様々な場所にマーガレットが植栽されています。

マーガレットガーデン

静岡県が開発した多種多様なマーガレットをテーマ別に展示し、新しいマーガレットの魅力を発信する珍しい花壇

浜名湖ガーデンパーク会場では最新品種を含め、静岡県育成の21品種2万8千株ものマーガレットを楽しむことができます。ここにしかない貴重な花壇を是非ご覧下さい！



「マーガレットガーデン」はマーガレットに特化した花壇で、伊豆センターで育成したマーガレット類が植栽されています。

浜名湖花博2024に向けた準備

- 花博推進室の設置 (2023.4～)
- 植栽植物の検討 (2023.4～)
- デザイナー、生産者との調整・連携
- 植栽を希望する新品種の登録



これらの植栽に当たっては、昨年度(2023年度)から関係機関と連携し、準備を進めてきました。

ガーデンパーク 花みごろマップ



会場内の「花みごろマップ」にはマーガレットの説明とともに、伊豆地域内で多く栽培されている、キンギョソウやカーネーションも紹介されています。

植栽状況(マーガレットガーデン 望郷のカナリア)



こちらは実際の植栽状況です。

1か所目のマーガレットガーデンは「望郷のカナリア」というテーマで植栽されています。

代表的な白色マーガレットを中心に植栽されています。

4月5日の開会前内覧会時には未開花のマーガレットもあったのですが、4月20日の段階ではほぼ咲きそろっています。

植栽状況(マーガレットガーデン 進化の系譜)



こちらは2か所目のマーガレットガーデンで、テーマは「進化の系譜」です。

「ニューサマーステラ」や「ビジューマム」など、新たに生み出された品種などバリエーション豊かなマーガレット品種が楽しめるようになっています。

ガーデン内の看板に表示されているQRコードにより、スマートフォンで音声説明が聞けるようになっており、当センターの職員が説明している部分もあります。

こちらも4月20日にはほぼ咲いていましたが、ニューサマーステラは5月以降に開花します。

植栽状況(バラ×香)



また、マーガレットガーデン以外にもバラをテーマとした花壇に「香り」の植物として「風恋香」が植栽されています。

バラはまだ未開花ですが、マーガレットは開花しています。

植栽状況(ガーデンコンテスト)



こちらは会場内26か所で展示されているフラワーガーデンコンテスト花壇の一部です。

静岡県立農林環境専門職大学短期大学部で、「大西洋の真珠」としてマーガレットを植栽しています。

展示状況(プランタ)



また、展示されているプランタでの寄せ植えにもマーガレットやビジューマムが使用されています。

展示状況(生産団体)



室内には今回マーガレット苗を生産していただいた生産者の鉢植えが展示されています。

展示状況(農林技術研究所 他)



県の研究機関や共同研究を行った企業の、研究内容紹介ブースおよび施設があります。

伊豆農業研究センターでも、マーガレット育種とワサビ新品種育成のパネルを展示し、4月20日には研究員が会場で説明を行いました。

展示状況(県内産花き カーネーション他)



またマーガレット以外にも県内産花きが展示されています。

伊豆地域の特産花きであるカーネーションも広く展示されていました。

植栽されているマーガレット類



サワーリップル



ブリアンルージュ



ラズベリーフレア



シェリーフレア



シェリメル



おほろ月



風恋香



ヒビジューム ローズクォーツ



ヒビジューム ブラッド・ルビー



ニューサマーステラ

今回植栽されているマーガレット類です。
黄色バック部分はマーガット雑種になります。

パパフラ
 ママフラ
 ジョウロン
 キュウタン
 ハッチー
 のたね
 マーガレット 'サーリツプル'
 ウグリン
 てんてん

**浜名湖ガーデンパークにて
 皆様のお越しをお待ちしています！**

浜名湖花博2024
 LAKE HAMANA HANAHAKU 2024

このように伊豆農業研究センターで育成されたマーガレットが多く展示されている浜名湖ガーデンパーク会場ですが、植栽状況は常に変化し更新されていきます。伊豆地域からは少し距離は遠いのですが、皆様も是非お越しください。

いちねんじゅうたの たよう ひんしゅ いくせい 一年中楽しめる・多様なマーガレット品種の育成

伊豆農業研究センターでは、産地で栽培の盛んなマーガレットの新品種を育成するとともに、マーガレットと同じキク科植物との交配による、雑種品種を育成しました。これにより、年間を通じた安定出荷が可能となり、消費者は1年を通じてマーガレット類の開花を楽しむことができます。

＜育成した品種と開花期間のイメージ＞



行事予定表（令和6年5月分）

日	曜日	賀茂地域局	下田財務事務所	賀茂健康福祉センター	賀茂農林事務所	下田土木事務所
1	水			水質検査 (～5月中旬頃まで)		
2	木					
3	金					
4	土					
5	日			こどもまんなか 児童福祉週間 (5/5～5/11)		
6	月					
7	火					
8	水	防災講座 13:20～14:05 下田小学校				
9	木	防災講座 14:20～15:10 稲取高校				
10	金					
11	土					
12	日					
13	月					
14	火	防災講座 13:00～14:00 稲取高校				
15	水	防災講座 9:20～15:10 西伊豆中学校				
16	木					
17	金					
18	土					
19	日					
20	月					
21	火					
22	水	①防災講座 ②防災講座 ①9:30～10:30 さくら幼稚園 ②14:20～15:10 稲取高校				
23	木	防災講座 10:00～11:00 東伊豆認定こども園				
24	金	①定例記者懇談会 ②防災講座 ①9:30～ 賀茂キャンパス ②15:00～16:30 さくら幼稚園				
25	土					
26	日					
27	月	防災講座 14:00～16:00 聖和保育園				
28	火			宿泊施設一斉監視 (～7月上旬頃まで)		
29	水					
30	木					
31	金	防災講座 10:00～11:00 賀茂危機管理庁舎	自動車税（種別割）納期限			

行事予定表（令和6年5月分）

日	曜日	農林技術研究所 伊豆農業研究センター	水産・海洋技術研究所 伊豆分場	賀茂広域 消費生活センター	賀茂地域 教育振興センター	伊豆観光局
1	水					
2	木					
3	金					
4	土					
5	日					
6	月					
7	火					
8	水					
9	木					
10	金					
11	土					
12	日					
13	月					
14	火					
15	水					
16	木					
17	金					
18	土					
19	日					
20	月					
21	火			消費者教育出前講座 13:10～ 下田高校		
22	水					
23	木					
24	金					
25	土					
26	日					
27	月					
28	火			消費者月間街頭キャンペーン 11:00～ 東急ストア下田店		
29	水					
30	木					
31	金					

**今年伊豆半島沖地震から50年 ～今、改めて地震への備えを確認しよう～
伊豆半島沖地震50年に当たってのSNS等での防災情報の発信**

(賀茂地域局)

1 概要

伊豆半島沖地震の発生から今年で50年を迎えます。そこで、東部地域局と賀茂地域局では東部で起きた地震を知り災害に備えるきっかけにもらうため、当時の被災状況についてSNS等を用いた情報発信や企画展を行います。

2 伊豆半島沖地震とは

伊豆半島沖地震は昭和49年(1974年)5月9日に伊豆半島南部の南伊豆町の石廊崎沖を震源とするマグニチュード6.9の直下型地震として発生しました。南伊豆町を中心に山(がけ)くずれ等が発生し、死者30名と大きな被害をもたらしました。

3 内容(予定)

- ・伊豆半島沖地震発災時の状況

被害の状況や当時の貴重な資料、慰霊碑等を紹介します。

4 方法

(1) 情報発信

媒体: Instagram (ユーザー名: shizuoka.pref_kamo)

期間: 令和6年5月7日(火)～5月17日(金)

※Instagramに平日毎日投稿します。

※気象に関する警報等が発表された場合は一時投稿を休止し、後日投稿します。

(2) 企画展

期間: 令和6年4月30日(火)～5月17日(金)

場所: 下田総合庁舎本館1階 エントランスホール

※5月10日(金)から一部展示を入れ替え予定。



土砂に埋もれた住宅



27名の生理め者の救出活動を続ける自衛隊員



大破した石廊崎灯台

担当: 危機管理課

連絡先: 0558-24-2004

定例記者懇談会資料

防災講座について

(賀茂地域局)

(概要)

賀茂地域局では、防災における「自助・共助・公助」を踏まえた地域防災力を強化するため、自主防災組織、教育機関、ボランティア組織等と連携して災講座を開催する。

(開催スケジュール)

	実施日時	実施場所	実施対象	内容等
①	5月8日(水) 13:20~14:05	下田小学校 (下田市)	4年生 約40人	防災教育アプリを活用した防災講座
②	5月9日(木) 14:20~15:10	稲取高校 (東伊豆町)	2年生 約70人	災害時判断ゲーム
③	5月14日(火) 13:00~14:00	稲取高校 (東伊豆町)	職員 約20人	避難所運営ゲーム(HUG)
④	5月15日(水) 9:20~15:10	西伊豆中学校 (西伊豆町)	全校生徒 約110人	災害時判断ゲーム、災害図上訓練(DIG)、避難所運営ゲーム(HUG)
⑤	5月22日(水) 9:30~10:30	さくら幼稚園 (河津町)	保護者 約30人	サバイバルスキルアップ講座
⑥	5月22日(水) 14:20~15:10	稲取高校 (東伊豆町)	全校生徒 約220人	避難所運営ゲーム(HUG)
⑦	5月23日(木) 10:00~11:00	東伊豆認定こども園 (東伊豆町)	3~5歳児 約60人	防災ダック、地震体験
⑧	5月24日(金) 15:00~16:30	さくら幼稚園 (河津町)	職員 約10人	災害図上訓練(DIG)
⑨	5月27日(月) 14:00~16:00	聖和保育園 (松崎町)	職員 約10人	災害図上訓練(DIG)
⑩	5月31日(金) 10:00~11:00	賀茂危機管理庁舎 (下田市)	下田認定こども園 5歳児 約40人	庁舎見学

(お願い)

- ・防災講座の取材においては、各学校まで取材を行う旨をご連絡ください。
- ・講座の内容については、変更になる場合があります。
- ・講座の内容に関するお問合せは下記担当までお願いいたします。

担 当：危機管理課 鈴木
連絡先：0558-24-2004

自動車税(種別割)の納期内納付について

(下田財務事務所)

(要旨)

下田財務事務所では管内の自動車約1万8千台の所有者に対し令和6年度の定期課税を行うが、その調定額は約6億2千万円である。

自動車税(種別割)は、静岡県が様々な事業を進める上で、年度当初に確保できる貴重な財源となっている。

このため、毎年納期内に納めていただけるよう広報活動に取り組み、年々納期内納付率が向上している。

今年度も、更なる納期内納付を推進するため、広報活動を始めとした様々な取組を実施する。

(概要)

- 1 納期限：令和6年5月31日(金)
- 2 納税通知書の発送：令和6年5月1日(水)頃 発送開始予定
- 3 納期内納付のための広報の取組
 - ・新聞広告への掲載
 - ・市町広報誌への掲載
 - ・町内会回覧板による周知(軽自動車税(種別割)の納期内納付広報と併せて実施)
 - ・有線テレビでの放送
 - ・ポスターの掲示(金融機関、公的機関、駅、大型事業者等)
 - ・ふじっぴーを活用した街頭広報(5月下旬予定)等 詳細日程は来月発表
- 4 その他
 - ・スマートフォン決済アプリを使用した納付も可能となっています。
(コンビニ店頭での、スマートフォン決済アプリによる納付はできません。)
 - ・「地方税お支払サイト」から、クレジットカードで納付することもできます。
 - ・従来どおり、コンビニエンスストア、金融機関窓口等で納付もできます。

担当：課税課 課税第1班 自動車税担当
連絡先：0558-24-2017

「こどもまんなか 児童福祉週間」広報・啓発活動の実施について

(賀茂健康福祉センター)

(目的)

少子化や核家族化の進行に伴う育児不安や子育ての孤立化に加えて、児童虐待の増加、ヤングケアラー問題、インターネットやSNSの普及によるこどもへの悪影響など、こどもや家庭を取り巻く環境が大きく変化しています。

次世代を担うこどもが、家庭や地域で心豊かに生活できる環境づくりが、極めて重要な課題となっており、県は、令和6年5月5日の「こどもの日」から5月11日までの「こどもまんなか 児童福祉週間」の普及を目的として、各種の広報・啓発活動を実施します。

賀茂健康福祉センターにおいては、以下の広報・啓発活動を実施します。

(概要)

- 1 期間
令和6年5月1日(水)から5月13日(月)まで
- 2 場所
静岡県下田総合庁舎1階ロビー(下田市中531-1)
- 3 実施内容
ポスター掲示、チラシ・啓発品(ウェットティッシュ等)の配布

※ 児童福祉週間とは

5月5日の「こどもの日」から5月11日までの一週間で、地域の宝である子どもたちの健やかな成長について国民みんなで考えることを目的に、昭和22年に取組が始まりました。

担当 福祉課 福祉こども班
電話 0558-24-2055

消費者教育出前講座の実施

(賀茂広域消費生活センター)

(概要)

令和4年4月から成年年齢が引き下げられたことに伴い、18歳になると親の同意がなくても契約ができるようになる一方で、未成年者取消権が適用されなくなるため、悪質事業者に狙われやすくなり、様々な消費者トラブルに巻き込まれることが懸念されます。

つきましては、高校生で成人となる生徒の消費者被害を防止するため、以下のとおり県から講師を派遣して出前講座を実施します。

(出前講座の予定)

日 時	場 所	対 象
令和6年5月21日(火) 13:30~13:50	県立下田高校	保護者
令和6年6月17日(月) 15:20~16:10	県立下田高校(全日制)	2年生
令和6年9月25日(水) 17:40~19:00	県立下田高校(定時制)	1~4年生
令和7年1月16日(木) 11:00~12:00	県立伊豆の国特別支援学校 伊豆松崎分校	2年生
令和7年3月17日(月) 8:45~9:35	県立松崎高校	1~2年生

(内容)

- 成年を迎えるにあたって必要な消費生活の基礎知識
 - ・ 契約やお金の基礎知識
 - ・ 若者が狙われやすい商法
 - ・ ネットショッピングの注意点
 - ・ 暮らしとお金
 - ・ 消費生活センターの紹介 など

担 当： 賀茂広域消費生活センター 倉島
連絡先： 0 5 5 8 - 2 4 - 2 2 0 6

令和6年4月25日

消費者月間街頭キャンペーンの実施

(賀茂広域消費生活センター)

1 目的

5月の「消費者月間※」に併せて、賀茂地域1市5町、警察署及び賀茂広域消費生活センターが合同で消費者被害防止のための街頭キャンペーンを実施し、早期の消費生活相談を促す。

※ 昭和43年5月30日に「消費者保護基本法（消費者基本法の前身）」が施行されたことにちなみ、国では、昭和53年に5月30日を「消費者の日」に、また昭和63年に5月を「消費者月間」に制定した。

2 概要

- ・ 日時 令和6年5月28日（火） 午前11時から1時間程度
- ・ 場所 東急ストア下田店（下田市東本郷1-2-1）
- ・ 参加者 賀茂地域1市5町の消費者行政担当課、下田警察署生活安全課、賀茂広域消費生活センター等の職員など約10人
- ・ 内容 来店客に啓発用のチラシやグッズ等を配布して、消費者被害防止に向けた啓発を行う。
- ・ その他 雨天決行

担当：賀茂広域消費生活センター 倉島
連絡先：0558-24-2206